

女川原子力発電所2号炉 コメントリスト(地震・津波関係):審査会合

No.	日付	審査会合	コメント内容	分野	回答日
S1	平成26年1月28日	第73回審査会合	敷地の地下構造を把握するのに実施した調査・分析について、特異な傾向の有無を確認するため、全ての評価結果を提示すること。	地下構造 (論点)	2月6日ヒア 6月3日ヒア 7月7日ヒア 7月29日ヒア 8月1日審査会合 10月1日ヒア(方針) 1月6日ヒア 2月16日ヒア 2月20日審査会合 3月18日ヒア 3月30日ヒア
S2	平成26年1月28日	第73回審査会合	策定している基準地震動の妥当性等を検証するため、1～3号機の原子炉建屋基礎版上で得られた地震観測記録を号機間毎に比較すること。	地下構造 (論点)	2月6日ヒア 6月3日ヒア 7月7日ヒア 7月29日ヒア 8月1日審査会合 10月1日ヒア(方針) 1月6日ヒア 2月16日ヒア 2月20日審査会合
S3	平成26年1月28日	第73回審査会合	敷地内破砕帯について、評価対象としている破砕帯(TF-1断層)に関わる調査・評価のデータのみならず、その代表性が適切であることを判断するため、全ての破砕帯の調査・評価のデータも提示すること。	地質 (論点)	5月2日ヒア 2月17日ヒア 3月30日ヒア 6月17日ヒア 6月30日ヒア 7月10日審査会合
S4	平成26年1月28日	第73回審査会合	敷地外において、敷地内破砕帯と同系統・同性状の断層を対象とし、上載地層により活動年代を評価できるか検討すること。	地質 (論点)	5月2日ヒア 2月17日ヒア 3月30日ヒア 6月17日ヒア 7月10日審査会合
S5	平成26年1月28日	第73回審査会合	敷地内破砕帯の断層内物質中の石英粒子の変形微細構造を用いた古応力場解析の仮定条件やプロセスを示すこと。	地質 (論点)	5月2日ヒア 2月17日ヒア 3月30日ヒア 6月17日ヒア 7月10日審査会合
S6	平成26年1月28日	第73回審査会合	プレート間地震について、地震規模、震源領域等の設定に関わる検討内容を示すこと。	地震 (論点)	6月23日ヒア 8月6日ヒア 10月1日ヒア 10月14日ヒア 10月17日審査会合 7月14日ヒア 12月3日ヒア 1月25日ヒア 2月15日ヒア 3月4日審査会合
S7	平成26年1月28日	第73回審査会合	プレート内地震について、ディレクティブリティ効果等を考慮した不確かさに関する検討内容を示すこと。さらに、東北日本弧において1994年北海道東方沖の地震(M8.2)のような「沈み込んだ海洋プレート内のやや浅い地震」が発生する可能性を否定する根拠を提示すること。	地震 (論点)	6月23日ヒア 8月6日ヒア 11月12日ヒア 12月17日ヒア 1月6日ヒア 1月9日審査会合 5月13日ヒア 11月4日ヒア 11月18日ヒア 11月24日ヒア 12月3日ヒア 12月16日審査会合

女川原子力発電所2号炉 コメントリスト(地震・津波関係):審査会合

No.	日付	審査会合	コメント内容	分野	回答日
S8	平成26年1月28日	第73回審査会合	2005年8月16日宮城県沖の地震、2011年東北地方太平洋沖地震及び2011年4月7日宮城県沖の地震により、基準地震動を上回る記録が敷地で観測されたことを踏まえ、基準地震動や耐震設計の策定にあたり、どのような考慮がなされたか示すこと。	地震 (論点)	6月23日ヒア 8月6日ヒア 10月1日ヒア 10月14日ヒア 10月17日審査会合 11月12日ヒア 12月17日ヒア 1月6日ヒア 1月9日審査会合 5月13日ヒア 7月14日ヒア 11月4日ヒア 11月18日ヒア 11月24日ヒア 12月3日ヒア 12月14日ヒア 12月16日審査会合 12月17日ヒア 1月8日審査会合 1月25日ヒア 2月15日ヒア 2月24日ヒア 3月4日審査会合 3月16日ヒア 4月25日ヒア 5月17日ヒア 6月3日審査会合 7月13日ヒア 7月25日ヒア 8月19日審査会合 8月23日ヒア 10月18日ヒア 10月31日ヒア 11月4日審査会合 11月25日ヒア 12月5日ヒア 12月9日審査会合 1月30日ヒア 2月8日ヒア
S9	平成26年1月28日	第73回審査会合	敷地への火砕流等の到達の有無に関して、詳細な地形・地質調査結果を提示すること。	火山 (論点)	6月10日ヒア 1月7日ヒア 1月20日ヒア 1月30日審査会合 3月11日ヒア 6月1日ヒア 6月9日ヒア 6月12日審査会合
S10	平成26年1月28日	第73回審査会合	津波の評価について、波源の位置、波源の特性等の設定に関わる検討内容を示すこと。	津波 (論点)	2月13日ヒア 4月1日ヒア 5月14日ヒア 11月26日ヒア 12月8日ヒア 1月6日ヒア 1月23日審査会合 1月27日ヒア 2月16日ヒア 3月11日ヒア 3月20日審査会合 4月13日ヒア 6月22日ヒア 6月24日ヒア 7月27日ヒア 8月25日ヒア 10月7日ヒア 10月23日審査会合 5月11日ヒア 6月1日ヒア 6月27日ヒア 7月8日審査会合 9月6日ヒア 9月14日ヒア 9月30日審査会合

女川原子力発電所2号炉 コメントリスト(地震・津波関係): 審査会合

No.	日付	審査会合	コメント内容	分野	回答日
S11	平成26年1月28日	第73回審査会合	2011年東北地方太平洋沖地震により、想定を上回る津波が敷地に到来したことを踏まえ、基準津波や耐津波設計の策定にあたり、どのような考慮がなされたか示すこと。	津波 (論点)	2月13日ヒア 4月1日ヒア 5月14日ヒア 11月26日ヒア 12月8日ヒア 1月6日ヒア 1月23日審査会合 1月27日ヒア 2月16日ヒア 3月11日ヒア 3月20日審査会合 4月13日ヒア 6月22日ヒア 6月24日ヒア 7月27日ヒア 8月25日ヒア 10月7日ヒア 10月23日審査会合 5月11日ヒア 6月1日ヒア 6月27日ヒア 7月8日審査会合 9月6日ヒア 9月14日ヒア 9月30日審査会合 11月16日ヒア 11月25日ヒア 1月24日ヒア 2月3日審査会合 3月14日ヒア 4月11日ヒア
S12	平成26年3月26日	第99回審査会合	2003年宮城県中部の地震において、前震、本震及び最大余震に対応する3断層の同時活動性について説明すること。	地質・地震	5月2日ヒア(方針) 8月18日ヒア 9月1日ヒア 9月12日審査会合
S13	平成26年3月26日	第99回審査会合	加護坊山-箕岳山断層と旭山横曲・須江断層の端部の評価について、反射法地震探査記録の解釈を含めて、地質・地質構造データと合わせて根拠を整理の上、詳しく説明すること。	地質	4月10日ヒア(方針) 8月18日ヒア 9月1日ヒア 9月12日審査会合
S14	平成26年3月26日	第99回審査会合	活動性が無いと評価したりニアメントやリニアメントを挟んで高度差を有する段丘分布について、その評価内容についてヒアリングにて詳細を説明すること。	地質	4月10日ヒア(H26) ※追加コメント有 12月17日ヒア(H26) 4月7日ヒア(H27) 2月24日ヒア(H28) 3月10日審査会合(H28)
S15	平成26年4月16日	第106回審査会合	2011年3月11日以降の金華山付近の微小地震について、北東-南西方向の地震だった場合、2つの断面だけでは判断できない可能性があるため、更に2方向の直交断面を示すこと。	地質・地震	9月24日ヒア(方針) 10月1日ヒア 11月24日ヒア 12月14日ヒア
S16	平成26年4月16日	第106回審査会合	F-15断層・F-16断層は、陸域の断層と同一の傾向を持っているため、運動について十分検討すること。新たな地質データで証拠を示すか、あるいは運動を考慮するか十分検討すること。またF-12断層～F-14断層との関連性についても合わせて十分検討すること。	地質	5月2日ヒア(方針) 8月18日ヒア 9月1日ヒア 9月12日審査会合
S17	平成26年4月16日	第106回審査会合	F-6断層～F-9断層の北西端の交-5測線及び交-5-2測線について、記録中央部のE層の高まりの南側で海底地形が低くなっているため、断層がないか検討すること。また、F-6断層の北西延長方向の陸域について、対応する破砕帯がないか確認すること。	地質	5月2日ヒア(方針) 8月18日ヒア 9月1日ヒア 9月12日審査会合
S18	平成26年4月16日	第106回審査会合	F-12断層北端のM3測線や更に北方の測線、F-15断層北端のNo. 11-1測線等の解釈の検討に当たり、近辺のA層、B層が確認できる浅部対象の音波探査記録を提示すること。対象測線については別途指定する。	地質	5月2日ヒア(方針) 7月23日、28日提出 8月18日ヒア 9月1日ヒア 9月12日審査会合
S19	平成26年4月16日	第106回審査会合	F-9断層南端のNo. 12. 5測線やF-7断層及びF-8断層・f-12断層南端のNo. 11. 5-2測線において、C層中の内部構造が西傾斜を示し、東緩傾斜の海底地形と逆傾向を示していることから、東方に背斜構造等大きな構造がないか確認すること。	地質	5月2日ヒア(方針) 8月18日ヒア 9月1日ヒア 9月12日審査会合
S20	平成26年4月16日	第106回審査会合	海上ボーリングの年代決定に関して、特にNPD9帯の上部が新しい年代になる可能性について検討するため、ヒアリングにて珪藻化石の産出リストを提示すること。	地質	8月18日ヒア 9月1日ヒア 9月12日審査会合
S21	平成26年4月16日	第106回審査会合	長波長等をカットオフした重力異常図において、石巻湾付近の南西方向の高重力異常の張り出しが、基盤岩の分布状況とは対応していない。F-12断層～F-14断層と須江断層が繋がらないか気になるので、統合的に整理すること。	地質	5月2日ヒア(方針) 8月18日ヒア 9月1日ヒア 9月12日審査会合
S22	平成26年4月16日	第106回審査会合	F-6断層～F-9断層のまとめにおいて、南端部をF-9断層端部で考慮し断層長さ22kmと評価しているが、断層の端部の結び方には自由度があるので、東側のF-8断層・f-12断層の端部を、評価する断層の端部とする考えもある。	地震	5月2日ヒア(方針)(H26) 5月11日ヒア(H27) 6月1日ヒア 6月22日ヒア 7月3日審査会合

女川原子力発電所2号炉 コメントリスト(地震・津波関係): 審査会合

No.	日付	審査会合	コメント内容	分野	回答日
S23	平成26年8月1日	第128回審査会合	敷地の速度構造について、R-1ボーリングの速度逆転層が振動特性に影響がないことを確認するため、地質構造との関連性について確認する観点から、柱状図やコア写真を提示すること。	地下構造	10月1日ヒア(方針) 12月17日ヒア
S24	平成26年8月1日	第128回審査会合	Y-Y'断面の速度構造で西側のPS検層データがない箇所について、速度構造を決定した根拠となるデータを提示すること。	地下構造	10月1日ヒア(方針) 12月17日ヒア
S25	平成26年8月1日	第128回審査会合	到来方向による影響の検討において、検討対象とする地震の記録について諸元や品質を踏まえた上で再整理を行い、検討精度を上げること。	地下構造	10月1日ヒア(方針) 1月6日ヒア 2月16日ヒア 2月20日審査会合
S26	平成26年8月1日	第128回審査会合	到来方向による影響の検討について、自由地盤観測点の他、敷地内水平アレー観測点でも検討すること。	地下構造	10月1日ヒア(方針) 1月6日ヒア 2月16日ヒア 2月20日審査会合
S27	平成26年8月1日	第128回審査会合	理論的手法に用いる深部地下構造モデルの検証で実施している連動型宮城県沖の地震の検討について、時刻歴波形やフーリエスペクトル等も提示すること。また、計算手法の違いについても検証すること。	地下構造	10月1日ヒア(方針) 1月6日ヒア 1月24日ヒア
S28	平成26年8月1日	第128回審査会合	地下構造モデルの設定を地震観測記録の分析を主体とした説明としている点について、審査ガイド上の位置付けを整理すること。	地下構造	10月1日ヒア(方針) 1月6日ヒア 2月16日ヒア 2月20日審査会合
S29	平成26年8月1日	第128回審査会合	検討に用いた観測記録について、深度方向(浅部/深部)の伝達関数を確認すること。	地下構造	10月1日ヒア(方針) 1月6日ヒア 2月16日ヒア 2月20日審査会合
S30	平成26年8月1日	第128回審査会合	理論的手法に用いる深部地下構造モデルの設定で実施しているR/Vレシーバー関数について、データおよび解析の品質について確認すること。	地下構造	10月1日ヒア(方針) 11月24日ヒア
S31	平成26年8月1日	第128回審査会合	解放基盤表面の設定の考え方について、資料として纏めること。	地下構造	10月1日ヒア(方針) 1月6日ヒア 2月16日ヒア 2月20日審査会合
S32	平成26年9月12日	第138回審査会合	石巻平野周辺から仙台湾にかけての断層群の連動性評価に関して、連動しにくいとするグループ間の根拠は、もう少し丁寧な説明が必要なので、連動しないことを補強するような情報が追加できないか検討すること。なお、根拠の補強が難しい場合には、仮に全体が連動した場合の地震動への影響について確認しておくこと。	地質・地震	9月24日ヒア(方針) 1月20日ヒア 11月18日ヒア 12月14日ヒア 12月17日ヒア 1月8日審査会合
S33	平成26年9月12日	第138回審査会合	海上ボーリングの年代解釈について、珪藻化石年代の根拠となる文献の定義を確認の上、再検討すること。	地質	9月24日ヒア(方針) 5月11日ヒア 6月1日ヒア 6月22日ヒア 7月3日審査会合
S34	平成26年9月12日	第138回審査会合	F-6断層～F-9断層の北西端の海上音波探査記録について、データ拡充も含め、明瞭な調査結果を提示すること。	地質	11月5日ヒア(方針) 11月12日ヒア(方針) 11月14日審査会合 5月11日ヒア 6月1日ヒア 6月22日ヒア 7月3日審査会合
S35	平成26年9月12日	第138回審査会合	F-6断層～F-9断層の北西端に関連して、寄磯崎の調査結果のもう少し詳しいデータがないか確認すること。	地質	5月11日ヒア 6月1日ヒア 6月22日ヒア 7月3日審査会合
S36	平成26年10月17日	第149回審査会合	基準地震動を策定するうえで、断層モデルを用いた地震動評価を行うこと。その際は、3.11地震の観測記録との整合性を考慮し基本震源モデルを設定し、このモデルに対し不確かさを考慮すること。なお、破壊開始点は基本ケースで影響を考慮すること。	地震	7月14日ヒア(H27) 12月3日ヒア(H27) 1月25日ヒア(H28) 2月15日ヒア(H28) 3月4日審査会合(H28)
S37	平成26年10月17日	第149回審査会合	断層モデルを用いた地震動評価は統計的グリーン関数法だけではなく、3.11地震の前震、余震等の記録が十分にあることから、経験的グリーン関数法による検討も行うこと。	地震	7月14日ヒア(H27) 1月25日ヒア(H28) 2月15日ヒア(H28) 3月4日審査会合(H28)
S38	平成26年10月17日	第149回審査会合	諸井ほか(2013)の計算に用いられた各地点の地盤構造、評価結果の波形を提示すること。また、断層パラメータの設定について、断層面積、断層面積と強震動生成域の比等の設定の考え方について整理し検討すること。	地震	7月14日ヒア(H27) 12月3日ヒア(H27) 1月25日ヒア(H28) 2月15日ヒア(H28) 3月4日審査会合(H28)
S39	平成26年10月17日	第149回審査会合	複数の3.11地震の強震動震源モデルと諸井ほか(2013)のモデルについて、強震動生成域の平面位置、断面位置等を比較すること。また、震源モデルの傾斜角の設定根拠を示し、プレート形状との比較も行うこと。	地震	7月14日ヒア(H27) 12月3日ヒア(H27) 1月25日ヒア(H28) 2月15日ヒア(H28) 3月4日審査会合(H28)
S40	平成26年11月14日	第160回審査会合	F-6断層～F-9断層の海上音波探査については、計画測線にこだわらず、状況に応じて、測線の追加や配置を見直す等、柔軟に対応すること。	地質	5月11日ヒア 6月1日ヒア 6月22日ヒア 7月3日審査会合
S41	平成26年11月14日	第160回審査会合	海上音波探査の結果を踏まえたF-6断層～F-9断層の評価にあたっては、層序についても、既往の調査結果と合わせて説明すること。	地質	5月11日ヒア 6月1日ヒア 6月22日ヒア 7月3日審査会合

女川原子力発電所2号炉 コメントリスト(地震・津波関係):審査会合

No.	日付	審査会合	コメント内容	分野	回答日
S42	平成27年1月9日	第180回審査会合	北海道で発生するようなプレート内の二重深発地震面下面の大地震を検討用地震として考慮する必要があるかどうかも含め影響について検討すること。	地震	5月13日ヒア 11月4日ヒア 11月18日ヒア 11月24日ヒア 12月3日ヒア 12月16日審査会合
S43	平成27年1月9日	第180回審査会合	プレート内地震の断層モデルを用いた地震動評価は統計的グリーン関数法だけでなく、4.7地震の余震等の記録を用いた経験的グリーン関数法による検討を行うこと。	地震	11月4日ヒア 11月18日ヒア 11月24日ヒア 12月3日ヒア 12月16日審査会合
S44	平成27年1月9日	第180回審査会合	プレート内の断層モデルを用いた地震動評価のうち統計的グリーン関数法の放射特性について整理し説明すること。	地震	11月4日ヒア 11月18日ヒア 11月24日ヒア 12月3日ヒア 12月16日審査会合
S45	平成27年1月9日	第180回審査会合	世界で発生したプレート内地震について、最新の知見も踏まえ整理すること。	地震	11月4日ヒア 11月18日ヒア 11月24日ヒア 12月3日ヒア 12月16日審査会合
S46	平成27年1月9日	第180回審査会合	世界で発生したアウターライズのプレート内地震を整理したうえで、アウターライズ地震の影響について検討すること。	地震	5月13日ヒア 11月4日ヒア 11月18日ヒア 11月24日ヒア 12月3日ヒア 12月16日審査会合
S47	平成27年1月9日	第180回審査会合	プレート内地震の断層モデルの巨視的パラメータの設定において、断層モデルの位置、傾斜角の考え方について整理すること。また、パラメータの違いによる影響について断層モデルを用いた検討を行うこと。	地震	5月13日ヒア 11月4日ヒア 11月18日ヒア 11月24日ヒア 12月3日ヒア 12月16日審査会合
S48	平成27年1月9日	第180回審査会合	プレート内地震の断層モデルのアスペリティの設定の考え方について整理すること。また、アスペリティの面積比(Sa/S)等の違いによる影響について断層モデルを用いた検討を行うこと。	地震	11月4日ヒア 11月18日ヒア 11月24日ヒア 12月3日ヒア 12月16日審査会合
S49	平成27年1月9日	第180回審査会合	プレート内地震の短周期レベルについて、最新の知見等を整理すること。	地震	5月13日ヒア 11月4日ヒア 11月18日ヒア 11月24日ヒア 12月3日ヒア 12月16日審査会合
S50	平成27年1月9日	第180回審査会合	プレート内地震の断層モデルの設定において、笹谷レシビにより設定した場合の影響について検討すること。	地震	5月13日ヒア 11月4日ヒア 11月18日ヒア 11月24日ヒア 12月3日ヒア 12月16日審査会合
S51	平成27年1月9日	第180回審査会合	プレート内地震の応答スペクトルによる方法について、用いている耐専スペクトルの補正係数について詳しく説明すること。	地震	11月4日ヒア 11月18日ヒア 11月24日ヒア 12月3日ヒア 12月16日審査会合
S52	平成27年1月9日	第180回審査会合	長周期が卓越する免震構造の建屋を念頭に、長周期地震動についても今後説明すること。	地震	5月17日ヒア(H28) 6月3日審査会合(H28)
S53	平成27年1月23日	第185回審査会合	発電所はリアス式海岸の南部に位置することから、基準津波水位の評価に複雑な地形の影響が考慮されているかを確認するため、女川湾等の周期特性について説明すること。	津波	5月11日ヒア(H28) 9月6日ヒア(H28) 9月14日ヒア(H28) 9月30日審査会合(H28)
S54	平成27年1月23日	第185回審査会合	分岐断層および海底活断層に関する最新の知見を収集し、評価への反映の要否について検討すること。	津波	5月11日ヒア(H28) 9月6日ヒア(H28) 9月14日ヒア(H28) 9月30日審査会合(H28)
S55	平成27年1月23日	第185回審査会合	評価に用いた潮位条件の詳細(観測位置、観測期間)を説明すること。	津波	5月11日ヒア(H28) 9月6日ヒア(H28) 9月14日ヒア(H28) 9月30日審査会合(H28)
S56	平成27年1月23日	第185回審査会合	三陸沖北部への連動性を考えるにあたっては、3.11ですべりを生じた福島県沖の固着に関する最新の知見も分析に加え、総合的に考察すること。	津波	4月13日ヒア 6月22日ヒア 6月24日ヒア 7月27日ヒア 8月25日ヒア 10月7日ヒア 10月23日審査会合
S57	平成27年1月23日	第185回審査会合	特性化モデルの断層面積およびMwの妥当性について説明すること。	津波	4月13日ヒア 6月22日ヒア 6月24日ヒア 7月27日ヒア 8月25日ヒア 10月7日ヒア 11月4日ヒア 10月23日審査会合

女川原子力発電所2号炉 コメントリスト(地震・津波関係):審査会合

No.	日付	審査会合	コメント内容	分野	回答日
S58	平成27年1月23日	第185回審査会合	特性化モデルの設定方法のうち、大すべり域・超大すべり域を設定することによるMwの調整を、波源域全体で調整しているが、背景領域を設定して調整した場合にどのような影響があるか説明すること。	津波	4月13日ヒア 6月22日ヒア 6月24日ヒア 7月27日ヒア 8月25日ヒア 10月7日ヒア 10月23日審査会合
S59	平成27年1月23日	第185回審査会合	特性化モデルの波源域全体に占める大すべり域の割合を変化させた場合にどのような影響があるか説明すること。	津波	4月13日ヒア 6月22日ヒア 6月24日ヒア 10月7日ヒア 10月23日審査会合
S60	平成27年1月23日	第185回審査会合	すべりの不均質性を考慮した内閣府モデル、女川再現モデル、特性化モデルの大すべり域が、最も厳しい位置となっているか確認すること。	津波	4月13日ヒア 6月22日ヒア 6月24日ヒア 7月27日ヒア 8月25日ヒア 10月7日ヒア 10月23日審査会合
S61	平成27年1月23日	第185回審査会合	特性化モデルの破壊伝播速度およびライズタイムの不確かさを考慮した場合の影響を検討すること。	津波	4月13日ヒア(H27) 6月22日ヒア(H27) 6月24日ヒア(H27) 5月11日ヒア(H28) 6月1日ヒア(H28) 6月27日ヒア(H28) 7月8日審査会合
S62	平成27年1月23日	第185回審査会合	特性化モデルの剛性率の妥当性について説明すること。	津波	4月13日ヒア 6月22日ヒア 6月24日ヒア 7月27日ヒア 8月25日ヒア 10月7日ヒア 10月23日審査会合
S63	平成27年1月30日	第189回審査会合	船形山等、将来の活動可能性が無いと評価した火山の活動年代等について詳しく説明すること。	火山	3月11日ヒア 6月1日ヒア 6月9日ヒア 6月12日審査会合
S64	平成27年1月30日	第189回審査会合	鳴子カルデラの火砕物密度流の到達範囲等について、整理して説明すること。	火山	3月11日ヒア 6月1日ヒア 6月9日ヒア 6月12日審査会合
S65	平成27年1月30日	第189回審査会合	敷地内及び敷地周辺で確認された降下火砕物について、詳細なデータを提示すること。	火山	3月11日ヒア 6月1日ヒア 6月9日ヒア 6月12日審査会合
S66	平成27年1月30日	第189回審査会合	降下火砕物のシミュレーションの対象について、火山タイプ・活動履歴等を考慮し、地理的領域外の火山も含めて検討すること。	火山	6月1日ヒア 6月9日ヒア 6月12日審査会合
S67	平成27年2月20日	第198回審査会合	地下構造の水平層構造モデルの妥当性確認の観点から、速度層コンター図について、コンター上で認められる凹凸が断面図上でどの程度の影響か確認するため、Y-Y' 炉心断面と異なるラインの断面図をヒアリングで示すこと。	地下構造	3月18日ヒア 3月30日ヒア
S68	平成27年2月20日	第198回審査会合	X-X' 速度層断面図のR <sub>s</sub> -7孔は、第4速度層が欠如して第5速度層から第3速度層に急激に変化していることから、何故このようになっているのか、ボーリングコア等のデータに基づき要因をヒアリングで説明すること。	地下構造	3月18日ヒア 3月30日ヒア
S69	平成27年2月20日	第198回審査会合	アレイ地震観測記録について、応答スペクトル等を用いて地盤の固有周期付近の傾向をヒアリングで示すこと。	地下構造	11月24日ヒア
S70	平成27年2月20日	第198回審査会合	アレイ地震観測記録の応答スペクトル比を用いた検討について、水平2成分の傾向をヒアリングで示すこと。	地下構造	11月24日ヒア
S71	平成27年2月20日	第198回審査会合	アレイ地震観測記録の最大加速度振幅比を用いた検討について、ばらつきの違いをヒアリングで説明すること。	地下構造	11月24日ヒア
S72	平成27年3月20日	第210回審査会合	津波地震、海洋プレート内地震の評価について、地震規模の設定並びに波源特性の不確かさの考慮方法が女川地点の評価決定ケースとして十分厳しくなっているか、地震調査研究推進本部の知見等も踏まえ、再度説明すること。	津波	5月11日ヒア(H28) 9月6日ヒア(H28) 9月14日ヒア(H28) 9月30日審査会合(H28)
S73	平成27年3月20日	第210回審査会合	津波地震、海洋プレート内地震の評価決定ケースが最も厳しい位置となっているか確認すること。合わせて、発電所に厳しい位置がどこになるか図で示すこと。	津波	5月11日ヒア(H28) 9月6日ヒア(H28) 9月14日ヒア(H28) 9月30日審査会合(H28)
S74	平成27年3月20日	第210回審査会合	津波地震、海洋プレート内地震の評価決定ケースを対象に、防波堤無しを検討を実施すること。	津波	5月11日ヒア(H28) 9月6日ヒア(H28) 9月14日ヒア(H28) 9月30日審査会合(H28)
S75	平成27年3月20日	第210回審査会合	海洋プレート内地震の波源位置の不確かさについて、現状、アウトライズ領域での南北方向の検討を実施しているが、東西方向(海溝軸直交方向)となる検討を実施すること。合わせて、起震応力が共通で共役断面となることも踏まえた検討も実施すること(西落ち傾斜、東落ち傾斜)。また、プレート上面の傾斜も考慮して検討すること。	津波	5月11日ヒア(H28) 9月6日ヒア(H28) 9月14日ヒア(H28) 9月30日審査会合(H28)

女川原子力発電所2号炉 コメントリスト(地震・津波関係):審査会合

No.	日付	審査会合	コメント内容	分野	回答日
S76	平成27年3月20日	第210回審査会合	小平ほか(2012)で示されている3.11地震時における海溝付近の海底地すべりが発生した場合の影響を検討すること。	津波	5月11日ヒア(H28) 9月6日ヒア(H28) 9月14日ヒア(H28) 9月30日審査会合(H28)
S77	平成27年3月20日	第210回審査会合	日本海溝海側の海山付近における海底地すべりについて、最新の知見を収集すること。	津波	5月11日ヒア(H28) 9月6日ヒア(H28) 9月14日ヒア(H28) 9月30日審査会合(H28)
S78	平成27年3月20日	第210回審査会合	海洋プレート内地震の断層上縁深さの設定根拠を説明すること。	津波	5月11日ヒア(H28) 9月6日ヒア(H28) 9月14日ヒア(H28) 9月30日審査会合(H28)
S79	平成27年3月20日	第210回審査会合	津波地震、海洋プレート内地震の評価フローの記載方法について、検討内容に合わせて修正すること。	津波	5月11日ヒア(H28) 9月6日ヒア(H28) 9月14日ヒア(H28) 9月30日審査会合(H28)
S80	平成27年6月12日	第238回審査会合	鳴子カルデラの降下火砕物シミュレーションにおいて、噴出量の妥当性について再度整理すること。合わせて、須藤ほか(2007)で示されている等層厚線との比較も行うこと。	火山	9月15日ヒア 12月17日ヒア 1月12日ヒア(H29) 2月24日審査会合(H29)
S81	平成27年6月12日	第238回審査会合	十和田の降下火砕物シミュレーションにおいて、秋田地方気象台の気象データを用いた場合の影響をヒアリングで提示すること。	火山	9月15日ヒア
S82	平成27年7月3日	第246回審査会合	F-6断層~F-9断層の評価と直接関係しないが、ウォーターガン記録とブーマー記録の解釈の整合性、f-16断層・f-18断層等に関するデータなどについて確認し、説明すること。	地質	9月15日ヒア 1月25日ヒア 2月24日ヒア 3月10日審査会合
S83	平成27年7月3日	第246回審査会合	早崎水道の谷地形について、関連情報を確認すること。	地質	9月15日ヒア 2月24日ヒア 3月10日審査会合
S84	平成27年7月10日	第248回審査会合	TF-5断層などのその他の断層については、性状、新旧関係、連続性等に関し、詳しく説明すること。	地質	1月18日ヒア 3月7日ヒア 4月13日ヒア 4月22日審査会合
S85	平成27年7月10日	第248回審査会合	SF-1断層とOF-1断層の新旧関係については、総合的に検討し説明すること。	地質	1月18日ヒア 3月7日ヒア 4月13日ヒア 4月22日審査会合
S86	平成27年7月10日	第248回審査会合	ブロックサンプルを採取したTF-1断層露頭については、スケッチを示すとともに、最新面を判定した根拠等の情報を説明すること。	地質	1月18日ヒア 3月7日ヒア 4月13日ヒア 4月22日審査会合
S87	平成27年7月10日	第248回審査会合	SEM観察結果以外に、断層面と鉱物脈や貫入岩の関係について、断層の最新面を切る脈の存在が断層活動性を評価するのに重要であることから、十分な確認、検討を行うこと。	地質	1月18日ヒア 3月7日ヒア 4月13日ヒア 4月22日審査会合
S89	平成27年7月10日	第248回審査会合	XRD分析、SEM-EDS分析、EPMA分析等の結果を整理し、鉱物の組成に関する定量的なデータとして示すこと。	地質	1月18日ヒア 3月7日ヒア 4月13日ヒア 4月22日審査会合
S90	平成27年7月10日	第248回審査会合	熱水活動について、イライトの他に、同一条件下で共生・生成が期待される他の鉱物の存在に関する検討を行うこと。	地質	1月18日ヒア 3月7日ヒア 4月13日ヒア 4月22日審査会合
S91	平成27年7月10日	第248回審査会合	TF-1断層の条線方向に基づく運動センスと、現在の応力場の検討に関しては、地震データ等に基づく現在の応力方向の定量的なデータとの比較が可能かどうか概略検討すること。	地質	1月18日ヒア 3月7日ヒア 4月13日ヒア 4月22日審査会合
S92	平成27年10月23日	第286回審査会合	「東北地方太平洋沖型の地震」について、前震や非地震性すべりが宮城県沖の破壊を助長させた知見を踏まえ、破壊過程の説明性向上を図ること。	津波	5月11日ヒア 6月1日ヒア 6月27日ヒア 7月8日審査会合
S93	平成27年10月23日	第286回審査会合	2004年スマトラ~アンダマン地震以外に、他の海域で発生している巨大地震の知見を加え、地震規模の妥当性に関する説明性の充実化を図ること。	津波	5月11日ヒア 6月1日ヒア 6月27日ヒア 7月8日審査会合
S94	平成27年10月23日	第286回審査会合	特性化モデルの不確かさ検討にあたっては、種々の基準断層モデル間で評価比較を行い、整理すること。	津波	5月11日ヒア 6月1日ヒア 6月27日ヒア 7月8日審査会合
S95	平成27年10月23日	第286回審査会合	基準津波の水位下降側評価にあたっては、取水設備の貯留機能を考慮し、水位評価のみならず、取水口敷高を下回る継続時間も踏まえて整理すること。	津波	5月11日ヒア 6月1日ヒア 6月27日ヒア 7月8日審査会合
S96	平成27年10月23日	第286回審査会合	茨城県沖と房総沖の構造境界の形状等、資料中の図や文章表現について、記載の適正化を図ること。	津波	5月11日ヒア 6月1日ヒア 6月27日ヒア 7月8日審査会合

女川原子力発電所2号炉 コメントリスト(地震・津波関係):審査会合

No.	日付	審査会合	コメント内容	分野	回答日
S97	平成27年12月16日	第309回審査会合	4.7型地震の基本ケースの断層モデルについて、GPSデータによる断層モデルやシミュレーションモデル等を踏まえ、再度整理すること。	地震	2月24日ヒア 3月16日ヒア 4月25日ヒア 5月17日ヒア 6月3日審査会合
S98	平成27年12月16日	第309回審査会合	4.7型地震の基本ケースの断層モデルの位置は、敷地に対して保守的な位置となっているのか感度解析も含め説明すること。	地震	2月24日ヒア 3月16日ヒア 4月25日ヒア 5月17日ヒア 6月3日審査会合
S99	平成27年12月16日	第309回審査会合	4.7型地震の不確かさケース2(アスペリティを海洋性地殻内に設定したケース)では、短周期レベルを海洋地殻と海洋性マントルとの特徴の違いを指摘する論文などから笹谷ほか(2006)の値を採用しているが、近接した地殻とマントルで短周期レベルがこれほど違ってくるのか疑問もあるので、保守的に4.7地震の $M_0$ と短周期レベルの関係を用いるべきではないか。	地震	2月15日ヒア 2月24日ヒア 3月16日ヒア 4月25日ヒア 5月17日ヒア 6月3日審査会合
S100	平成27年12月16日	第309回審査会合	宮城県沖の海洋プレート内地震について、短周期励起特性の深さ依存性に関する検討のデータの相関性について再検討すること。	地震	2月15日ヒア 2月24日ヒア 3月16日ヒア 4月25日ヒア 5月17日ヒア 6月3日審査会合
S101	平成27年12月16日	第309回審査会合	不確かさの設定にあたっては、認識論的不確かさと偶然的不確かさに分けて検討すること。	地震	3月16日ヒア 4月25日ヒア 5月17日ヒア 6月3日審査会合
S102	平成27年12月16日	第309回審査会合	敷地下方に想定する地震について、微小地震の集中がないことにより想定する位置と地震規模を限定しているが保守的評価となっていないのではないか。微小地震の集中箇所と海洋プレート内地震の想定位置について、考え方を整理すること。	地震	2月24日ヒア 3月16日ヒア 4月25日ヒア 5月17日ヒア 6月3日審査会合
S103	平成27年12月16日	第309回審査会合	耐専スペクトルの補正係数の検討について、用いた5地震の応答スペクトル比の重ね書きを標準偏差と合わせて示すこと。	地震	3月16日ヒア 4月25日ヒア 5月17日ヒア 6月3日審査会合
S104	平成27年12月16日	第309回審査会合	検討用地震の選定と地震動評価のフローについて、規則に基づいた記載とすること。なお、検討用地震の選定にあたっては、申請時の $S_s$ との比較でなく、検討用地震の対象になっている地震での比較とすること。	地震	3月16日ヒア 4月25日ヒア 5月17日ヒア 6月3日審査会合
S105	平成28年1月8日	第316回審査会合	内陸地殻内地震の検討用地震の選定において、縦軸をリニアで表示した耐専スペクトルによる比較も提示すること。	地震	2月24日ヒア 3月16日ヒア 4月8日審査会合
S106	平成28年1月8日	第316回審査会合	F-6断層～F-9断層による地震の応答スペクトルに基づく地震動評価について、断層長さから求めた地震規模(M)だけでなく、地震モーメントから求めたMについても検討すること。	地震	2月24日ヒア 3月16日ヒア 4月8日審査会合
S107	平成28年1月8日	第316回審査会合	F-6断層～F-9断層による地震について、断層の配置からアスペリティを2つ設定しているが、アスペリティを1まとめにしたケースについても検討すること。	地震	2月24日ヒア 3月16日ヒア 4月8日審査会合
S108	平成28年1月8日	第316回審査会合	F-6断層～F-9断層による地震の地震動評価について、参考にハイブリッド前の統計的グリーン関数法のみでの結果も提示すること。	地震	2月24日ヒア 3月16日ヒア 4月8日審査会合
S109	平成28年1月8日	第316回審査会合	F-6断層～F-9断層による地震の地震動評価において、水平2成分の地震動の大きさが異なる点について、要因を整理すること。	地震	2月24日ヒア 3月16日ヒア 4月8日審査会合
S110	平成28年1月8日	第316回審査会合	仙台湾の断層群による地震の経験的グリーン関数法による評価に用いた要素地震について、観測記録を用いて長周期の卓越を説明すること。	地震	2月24日ヒア 3月16日ヒア 4月8日審査会合
S111	平成28年1月8日	第316回審査会合	仙台湾の断層群による地震の地震動評価について、経験的グリーン関数法の要素地震がやや離れて分布していることを踏まえ、統計的グリーン関数法による評価も行うこと。	地震	2月24日ヒア 3月16日ヒア 4月8日審査会合

女川原子力発電所2号炉 コメントリスト(地震・津波関係):審査会合

No.	日付	審査会合	コメント内容	分野	回答日
S112	平成28年1月8日	第316回審査会合	理論的手法に用いる地下構造モデルの地震基盤相当以浅のQ値について、統計的グリーン関数法と同じ3%とした場合の影響を確認すること。	地震	2月24日ヒア 3月16日ヒア 4月8日審査会合
S113	平成28年1月8日	第316回審査会合	地質構造の基礎的データとして磁気異常データについて確認すること。	地質	3月22日ヒア 4月1日審査会合
S114	平成28年3月4日	第336回審査会合	強震動生成域(SMGA)の位置について不確かさとして考慮するか再整理すること。また、強震動生成域の位置については、破壊方向も考慮し検討すること。	地震	7月13日ヒア 7月25日ヒア 8月19日審査会合
S115	平成28年3月4日	第336回審査会合	強震動生成域の位置の不確かさと応力降下量(短周期レベル)の不確かさの重畳について考慮が必要を検討すること。	地震	7月13日ヒア 7月25日ヒア 8月19日審査会合
S116	平成28年3月4日	第336回審査会合	断層モデルによる評価が、応答スペクトルに基づく評価を一部の周期帯で下回っている点を踏まえ、応答スペクトルに基づく評価においても、不確かさの考慮について検討すること。	地震	7月13日ヒア 7月25日ヒア 8月19日審査会合
S117	平成28年3月4日	第336回審査会合	破壊開始点の不確かさについて、1978年宮城県沖地震や2005年宮城県沖の地震の破壊開始点等を踏まえ検討すること。	地震	7月13日ヒア 7月25日ヒア 8月19日審査会合
S118	平成28年3月4日	第336回審査会合	応力降下量(短周期レベル)の設定の妥当性について、1978年宮城県沖地震、2005年宮城県沖の地震及び南海トラフの地震の知見と比較示すこと。	地震	7月13日ヒア 7月25日ヒア 8月19日審査会合
S119	平成28年3月4日	第336回審査会合	経験的グリーン関数法による評価について、他の要素地震(M5クラスの地震)を用いた場合の検討を行うこと。	地震	7月13日ヒア 7月25日ヒア 8月19日審査会合
S120	平成28年3月4日	第336回審査会合	3.11地震が検討用地震として選定されるプロセスを歴史地震(1978年宮城県沖地震、2005年宮城県沖の地震等)の検討も踏まえ説明すること。	地震	7月13日ヒア 7月25日ヒア 8月19日審査会合
S121	平成28年3月10日	第338回審査会合	侵食に対する砂岩と頁岩の抵抗性の差については具体的な事例やデータ等を示すこと。	地質	3月22日ヒア 4月1日審査会合
S122	平成28年3月10日	第338回審査会合	段丘面の高度差については侵食の影響があることを考慮すると活動性評価に直結しないことを踏まえて、段丘面の区分・年代については、より適切な記載とすること。	地質	3月22日ヒア 4月1日審査会合
S123	平成28年4月8日	第347回審査会合	仙台湾の断層群による地震に関する経験的グリーン関数法を用いた評価について、統計的グリーン関数法と比較して短周期側の説明の充実化を図ること。	地震	11月25日ヒア 12月5日ヒア
S124	平成28年4月22日	第354回審査会合	地質水平断面図の敷地北西側は空白で地質図・断層分布の表示がないが、この付近に位置する耐震重要施設等の直下に断層がないことを確認するため、この領域についても地質図、断層分布等を示すこと。	地質	6月21日ヒア 8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S125	平成28年4月22日	第354回審査会合	敷地の断層の3タイプの分類について、断層タイプごとに代表断層を選定していないのであれば適正な記載に改めるとともに、TF-1断層と直接切り切られの関係にないOF-4断層等に対するTF-1断層の代表性の根拠を整理し示すこと。	地質	6月21日ヒア 8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S126	平成28年4月22日	第354回審査会合	TF-1断層の最新面の選定において、ポアホールカメラのデータとCT観察結果の整合性について説明するとともに、面①と面④が選定されない根拠を分かりやすく説明すること。	地質	6月21日ヒア 8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S127	平成28年4月22日	第354回審査会合	面③と粘土鉱物の配列とカルサイト脈の関係について、粘土鉱物配列の面判定を含めて整理し説明をすること。	地質	6月21日ヒア 8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S128	平成28年4月22日	第354回審査会合	斜長石のアルバイト化のデータについて、カリ長石成分の多いものを確認し再整理すること。	地質	6月21日ヒア 8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S129	平成28年4月22日	第354回審査会合	TF-1断層を横断する脈について、1Rsy-4孔等のように断層付近に脈が多数観察されることから、他に断層を横断する鉱物脈がないか、データ拡充について検討すること。	地質	6月21日ヒア 8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S130	平成28年4月22日	第354回審査会合	TF-1断層を横断するカルサイト脈については、細脈の表現の充実化を図ること。	地質	6月21日ヒア 8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合

女川原子力発電所2号炉 コメントリスト(地震・津波関係):審査会合

No.	日付	審査会合	コメント内容	分野	回答日
S131	平成28年4月22日	第354回審査会合	熱史の検討において、実際に確認された事実関係を整理するとともに、推定される事項との違いが分かるように記載すること。	地質	6月21日ヒア 8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S132	平成28年4月22日	第354回審査会合	熱史の検討に関して、スメクタイトの位置付けと年代親を合わせて記述するとともに、カルサイト、イライトと同様の温度で生成される鉱物が存在しないか確認すること。	地質	6月21日ヒア 8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S133	平成28年4月22日	第354回審査会合	TF-1断層に切られる石英脈の状況を具体的に示すこと。	地質	6月21日ヒア 8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S134	平成28年6月3日	第367回審査会合	海洋プレート内地震の断層面の位置、SMGAの位置等の不確かさについて、収集した知見等を踏まえ、検討用地震の評価に至る考え方を整理すること。	地震	8月23日ヒア 10月18日ヒア 10月31日ヒア 11月4日審査会合
S135	平成28年6月3日	第367回審査会合	不確かさケース2の海洋地殻と海洋性マントルとの剛性率等の違いについて他の知見等も収集、整理し説明性の向上を図ること。	地震	8月23日ヒア 10月18日ヒア 10月31日ヒア 11月4日審査会合
S136	平成28年6月3日	第367回審査会合	海洋地殻と海洋性マントルで剛性率等の違いを断層モデルに反映した場合の断層モデルに与える影響について説明すること。	地震	8月23日ヒア 10月18日ヒア 10月31日ヒア 11月4日審査会合
S137	平成28年6月3日	第367回審査会合	不確かさケース2の経験的グリーン関数法の評価結果で中周期帯の落ち込みが見られるので、その要因について要素地震の特性等を踏まえた分析を行うこと。	地震	8月23日ヒア 10月18日ヒア 10月31日ヒア 11月4日審査会合
S138	平成28年6月3日	第367回審査会合	基本ケースと不確かさケース2の統計的グリーン関数法における放射特性の違い等が評価結果に与える影響について説明すること。	地震	8月23日ヒア 10月18日ヒア 10月31日ヒア 11月4日審査会合
S139	平成28年6月3日	第367回審査会合	不確かさケース1のSMGA位置が保守的な設定となっていることの確認のため実施した参考ケースについて、不確かさケースとして扱った方がよいのではないか。	地震	8月23日ヒア 10月18日ヒア 10月31日ヒア 11月4日審査会合
S140	平成28年6月3日	第367回審査会合	岩手・宮城内陸地震の震源域周辺と女川敷地周辺の地域差について、比較に至る女川敷地周辺の説明について記載の充実を図ること。	地震	8月23日ヒア 10月18日ヒア 10月31日ヒア 11月4日審査会合
S141	平成28年6月3日	第367回審査会合	鳥取県西部地震の震源域と女川敷地周辺の地殻の構造には類似性がある。鳥取県西部地震について、断層がどのように不明瞭であったのか、事前にどのように地震規模が予測できたのか等を検討し、地域性について再整理すること。	地震	8月23日ヒア 10月18日ヒア 10月31日ヒア 11月4日審査会合
S142	平成28年6月13日	現地調査	TF-1断層露頭については、断層面の分岐・集合の状況が活動性を考察する上で重要な鍵となることから、拡張部底盤のスケッチ・写真等を提示するとともに、鉱物脈の状況や条線方向に基づく応力を踏まえて、どういった活動があったか検討すること。	地質	8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S143	平成28年6月13日	現地調査	TF-1断層露頭の底盤やボーリングコアの一部に見られるローモンタイトベイン(濁沸石脈)について記載すること。	地質	8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S144	平成28年6月13日	現地調査	TF-1断層確認の1Rsy-4孔コアで、炭酸カルシウムの発泡により、断層面の上下両側にカルサイト脈が確認できたことから、断層が動いた後に脈が入ってきた可能性があるため、データを整理し提示すること。	地質	8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S145	平成28年6月13日	現地調査	SF-2断層については、条線データを整理しどのような活動があったのか検討するとともに、主断層との対応の観点から、SF-2①とSF-2②の断面図上での形態について説明すること。	地質	8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S146	平成28年6月13日	現地調査	SF-2①断層破砕部内の白いマッシュ(塊状)な軟質部については、温度等の制約条件が分かるので、イライトの存在についても記載すること。	地質	8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S147	平成28年6月13日	現地調査	TF-1断層の薄片観察で、面③については、面②のように最新面を横断する自形の結晶がないか確認すること。	地質	8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S148	平成28年6月13日	現地調査	ボーリングコア観察で、対応する断面図がないものについては断層との位置関係や連続性が分からないことから、近くに断面図がある場合には、投影でも構わないので地質断面図を示すこと。	地質	6月21日ヒア 8月16日ヒア 10月12日ヒア 10月31日ヒア 11月18日審査会合
S149	平成28年7月8日	第378回審査会合	水位下降側の評価値が妥当であるかを確認するため、各基準断層モデルの大すべり域・超大すべり域の位置前後を対象に、破壊開始点を設定した検討を実施すること。	津波	9月6日ヒア 9月14日ヒア 9月30日審査会合
S150	平成28年7月8日	第378回審査会合	大すべり域・超大すべり域と破壊開始点の位置関係に関する影響検討の各ケースについて、水位下降側の解析結果も示すこと。	津波	9月6日ヒア 9月14日ヒア 9月30日審査会合

女川原子力発電所2号炉 コメントリスト(地震・津波関係): 審査会合

No.	日付	審査会合	コメント内容	分野	回答日
S151	平成28年8月19日	第390回審査会合	強震動生成域(SMGA)の位置について、最短距離に設定した場合より北側に設定した場合が影響が小さいことを定量的に説明すること。	地震	11月25日ヒア 12月5日ヒア
S152	平成28年11月18日	第417回審査会合	淡水貯水槽底盤スケッチに記載されている小断層について、比較的破砕幅があり、連続性のある断層に該当しない理由を説明すること。	地質	2月8日ヒア 3月8日ヒア 3月24日審査会合
S153	平成28年11月18日	第417回審査会合	TF-1断層の薄片観察結果のうち、せん断に伴う変形という観点から、細粒のカルサイト結晶の配列や縁辺部が丸くなった塊状・礫状のカルサイトについて再検討すること。	地質	2月8日ヒア 3月8日ヒア 3月24日審査会合
S154	平成28年11月18日	第417回審査会合	OF-4断層の薄片観察結果のうち、2箇所緑泥石の関係、緑泥石脈中の黒破線の意味、スメクタイト中に取り残されたように分布する緑泥石の説明、石英脈と最新面やせん断との関係等について、資料で詳しく説明すること。	地質	2月8日ヒア 3月8日ヒア 3月24日審査会合
S155	平成28年11月18日	第417回審査会合	断層の薄片観察を実施した試料と熱水環境を論じた試料が異なることから、データの補強について検討すること。	地質	2月8日ヒア 3月8日ヒア 3月24日審査会合
S156	平成28年11月18日	第417回審査会合	現状の薄片観察結果に対する補強として、断層のせん断による変形と熱水に伴う鉱物の晶出の時系列を整合的に整理し、熱史との関係から地質学的なプロセスを良く考えに入れて、総合的な評価として構築すること。	地質	2月8日ヒア 3月8日ヒア 3月24日審査会合
S157	平成28年12月9日	第420回審査会合	基準地震動Ss-D1の模擬地震波の継続時間に影響を与える地震規模等については、安全側の考えに基づき検討を行うこと。	地震	2月8日ヒア
S158	平成28年12月9日	第420回審査会合	基準地震動Ss-D1の設計用応答スペクトルについて、例えば長周期側が低下している形状になっていることなどから、耐震設計上の考慮として、さらなる裕度の検討を行うこと。	地震	2月8日ヒア
S159	平成28年12月9日	第420回審査会合	海洋プレート内地震の応答スペクトル手法による基準地震動の模擬地震波と断層モデル手法の地震波についてパワースペクトル等での比較を示すこと。	地震	2月8日ヒア
S160	平成28年12月16日	第423回審査会合	最大シルズ数の空間分布、浮遊砂体積濃度等のスナップショットを用いて、高橋ほか(1999)の浮遊砂濃度上限値1%の説明性向上を図ること。また、影響評価として実施した3%についても同様に示すこと。	津波	1月24日ヒア 2月3日審査会合
S161	平成29年2月3日	第439回審査会合	基準津波の波源である東北地方太平洋沖型地震の取扱いについて、地震調査研究推進本部(2012)の長期評価も含めて再整理し、あらためて説明すること。	津波	3月14日ヒア 4月11日ヒア
S162	平成29年2月3日	第439回審査会合	東北地方太平洋沖型地震の発生領域でのM8クラスの地震、択捉島沖～房総沖の連動地震がハザードに与える影響を示すこと。	津波	3月14日ヒア 4月11日ヒア
S163	平成29年2月3日	第439回審査会合	海洋プレート内の正断層型地震のロジックツリーの設定(地震規模、平均発生間隔、重み配分)について検討すること。	津波	3月14日ヒア 4月11日ヒア
S164	平成29年2月3日	第439回審査会合	矩形断層モデルに、誤差の対数標準偏差のばらつきに関する最新知見を評価に取り入れることについて、関連情報を再整理し、あらためて説明すること。	津波	3月14日ヒア 4月11日ヒア
S165	平成29年3月24日	第456回審査会合	淡水貯水槽底盤スケッチで確認されたシーム及び小断層について、いつ、どのように形成されたか考えるのか説明すること。	地質	
S166	平成29年3月24日	第456回審査会合	熱史の検討において、熱源と想定される花崗岩が敷地周辺に分布することから、敷地との関係と年代についてまとめるとともに、前期白亜紀の年代値とK-Ar年代測定値の関係について整理すること。	地質	